2020-2021 年度今治ロータリークラブ週報

No.15

第 １５ 回 例 会 報 告（１０月２９日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　　５４名　　・出席数　　３９名　　・欠席数　　１５名

・当日出席率　　７６．５０％　　・前々回修正出席率　　９６．１５％

＜欠席会員＞原、平田、廣川、木村、小堀、久米、桑森、宮道、大澤、坂本、丹下、矢野

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、光藤

<10/15 欠席補填>(10/12 今治北)原、藤田、西本、坂本　　(10/13 今治南)小堀、楠橋、宮道、八木(伸)

◇会長報告・当地区 1994-1995 年度 パストガバナー 須之内淳二 様(松山西 RC)が 2020 年 9 月 23 日にご逝去されました。(享年 89 歳)ご葬儀はすでに近親者のみで執り行われました。ご家族のご意向により、お知らせが遅れましたが、ここに追悼の意を表し謹んでお知らせ申し上げます。

◇幹事報告・10 月 26 日に 3RC 会長幹事会を行い、新年合同例会と今治北 RC 周年事業について話し合いました。

◇青少年奉仕委員会・10 月 24 日の 10 時より織田ヶ浜を今治青少年ロータリー友の会のメンバーと清掃奉仕を行いました。

・11 月 1 日の 13 時 30 分より、あすなろ学園にてあすなろ学園の生徒さんと今治青少年ロータリー友の会のメンバーが交流会を行いました。

大分類別卓話

◆田中良史会員「国際奉仕と青少年奉仕」：私は歴史と伝統のある今治ロータリークラブに入会させていただき、はや 6 年となります。昨年、国際奉仕委員長としてお世話をさせていただき感じたことが、「ロータリーとボーイスカウトは似ているかも？」という事です。現在は一度途絶えていたボーイスカウト活動も再開し、ここ数年は指導者や県連の役員をしております。当クラブの中にもたくさんのボーイスカウト経験者がいらっしゃいます。

▼ボーイスカウトの創立者はイギリスの軍人でベーデン＝パウエル（BP 卿）という方です。ガールスカウトという団体もありますが、そちらは BP 卿の奥様が創られました。世界のボーイスカウト人口はおよそ 4,000 万人、約 170 の国と地域に広がり、世界最大級の青少年運動です。世界共通のビジョンは、Creating a Better World （より良き社会を創る)。目的は、より良き社会人の育成です。自ら率先して人生を切り開き、社会の先頭に立つ人間を送り出したいという想いで 100 年以上にわたり活動を続けています。世界的に有名なケネディ元大統領、ビル・ゲイツ氏、スティーブン・スピルバーグ氏、日本では政治家の麻生太郎氏もボーイスカウト経験者です。Creating a Better World という言葉は最近できた言葉ですが、日本の「そなえよつねに」という言葉は日本でボーイスカウト始まって以来の理念となります。ロータリーとボーイスカウトの共通点はいくつかあります。活動が始まった年代が近いことや、社会主義の国には存在しないこと。日本のボーイスカウトが正式にできるまでに関わった方としては、乃木大将や昭和天皇（当時 皇太子）がおり BP 卿に謁見しました。ボーイスカウトには各国で最高賞があり、日本では富士章（ふじしょう）になります。時間となりましたが、実は第二部が予定されています。しかも異例の出来事でなんと来週です!来週は今日の内容をテストさせていただきますので、皆さましっかりと憶えておいて下さい。本日はありがとうございました。

次 回 例 会（１１月５日）

【 職業奉仕委員会アワー 】

＜会員誕生日祝＞　村上　裕一氏（11/6）

＜結婚記念日祝＞　西信　正男氏（11/9）

〔 俥屋 〕